

# チーム

東中学校  
女子バレーボール部通信  
NO. 194号  
12月10日(月)

## みんなで探す・解決する

「二日間で、何をすることができましたか？」  
「これからに向けて、何を学ぶことができましたか？」

もう一度、練習に取り組む前に、自分自身に問いかけてほしいと思います。

二日目最後の決勝戦、15点をとってからの状況が、まさに今のチームを象徴しているでしょう。先週の長久手中学校での練習試合・大会前日の練習も含め、県大会が終わってから、どこかチームの歯車が狂っている・みんなの気持ちたちが一つに向かっていないように感じるのは、先生だけでしょうか。決して一生懸命にやっていないとか、手を抜いているとか言っているではありません。しかし、言葉ではうまく言えませんが、チーム全体としても、一人一人を見ても、何かが違うように感じてしまいます。先生自身も、その答え・要因をずっと探しているのですが、見つかりません。練習を中断し、一人一人を考えたり、ミーティングをしたりすることも一つの方法かなと考えましたが、今はもう一度初心に戻り、必死に練習しながら、先生も含めみんなでその答え・要因を探していこうと思います。時間はかかるかもしれませんが、今の課題を解決しない限り、今の状態でチームはとまってしまうでしょう。みんなで必死に取り組む中で、答え・要因を見つけていきましょう。



## 【自分たちで！】

今日から三者懇談ということで、全員そろわなかったり、顧問がなかなか練習につけなかったりします。何度も言っていますが、こういった機会に自分たちできちんとした練習ができるかどうかが、大切になってきます。はっきり言って今は先生たちが練習・試合の雰囲気をつくっています。いつその雰囲気を変えていきますか？



## 【保護者の皆さんへ】

先日は、二日間にわたり遠方までの送迎・朝早くからのお弁当作り等、ありがとうございました。県外を含め、日頃はなかなか対戦することのできない他地区の学校と試合をしたり交流したりすることができ、子どもたちにとっては貴重な経験になったと思います。

来週以降も、瀬戸尾張旭大会・市内三中大会と、子どもたちにとって“真剣勝負”ができる貴重な場が続きます。是非、お子さんの頑張りを応援しに、足を運んでいただけるとありがたいです。よろしくお願ひします。

